

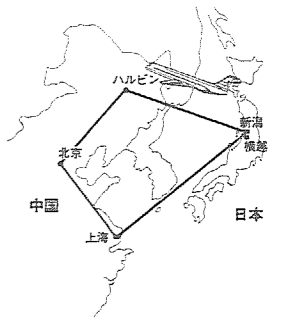
# 心と心をむすぶ虹の橋 Part2

## ～第2回横越町小学生海外研修報告～

(2回シリーズ・その1)



▲ハルビン児童公園豆鉄道駅舎前にて



▲黒龍江省児童発展中心の歓迎交流会にて



▲役場前で出発式



### 国際感覚豊かな人材の育成を目指して!

今年も、昨年に引き続いて、10名の児童と4名の引率者が、中国黒龍江省ハルビン市を中心に訪問し、現地の小学生と友好・親善の交流を行ってきました。今月号と来月号の2回に分けて、研修・交流の概要を子どもたちの作文と写真で報告します。

### 燃えるように輝く瞳と

### 爽やかな広縁

ハルビン市児童公園を訪れた折、ライトブルーの制服の子どもたち、30名ほどが、私たちを迎えてくれました。私たちの到着を待ちかねていたのか、私たちの姿を確認すると、遠くから一目散で駆け寄って来ました。手に手を差し延べて、笑顔で案内する子どもたちの燃えるように輝く瞳が、実に印象的でした。そして、素直で爽やかで、きびきびした応接に国際感覚の豊かさを感じました。(団長)

### 参加者(10名)

横越小学校 5年  
長谷川真美(二本木)  
渡辺千春(横越)  
伊藤麻里子(沢海)  
田中優香(沢海)  
横田芽衣(横越)  
横越小学校 6年  
佐藤孝幸(沢海)  
本間徳人(横越)  
別所彩美(横越)  
皆川俊(藤山)  
本間麻未(横越)

### 引率者(4名)

団長 右近次男(教育長)  
副団長 上田正典(横小教諭)  
指導 渡辺泰治(横小教諭)  
養護 林恒子(横小養教)

### 研修日程

7月28日(金)…第1日目  
9:30 出発式(役場前)  
12:25 新潟空港離陸  
13:50 ハルビン空港着陸  
16:10 児童公園で交流  
7月29日(土)…第2日目  
9:30 ハルビン市教育委員会訪問  
10:30 黒龍江省児童発展中心訪問  
午後 中山路小学校児童家庭訪問  
7月30日(日)…第3日目  
午前 太陽島・新潟公園見学  
午後 北京市へ  
7月31日(月)…第4日目  
午前 八達嶺万里の長城見学  
午後 北京動物園見学  
8月1日(火)…第5日目  
午前 天安門・故宮見学  
午後 上海市へ、雑技見学  
8月2日(水)…第6日目  
午前 上海虹橋空港発  
午後 新潟空港着陸

### おどろいたこと……

五年 横田 芽衣

中国へ行って心に残ったのは、家庭訪問です。小学2年生の双子「にんじん」と「にんぎん」、6年生のお兄さんともう一人のお兄さんのいる家に行きました。

皆すごく優しくしてくれました。晩ご飯は、ケンタッキーに連れていってもらいました。最後に、おどろいたこと3つ。  
・2年生なのに、すごく英語がうまかった。  
・中国は、「一人っ子」と聞いていたが、4人も兄弟がいた。  
・マンションの前に警備員がいて入るときチェックされる。ということでした。

### 英語ができる……

五年 長谷川真美

中山路小学校2年の王さんの家を訪問しました。中国では、子どもは一人と決められているので、一人っ子はさびしいだろうと感じました。王さんのお母さんに頼まれてトマトを切りました。黄色い大きなトマトでした。食事は、皮ごと食べられる舌ざわりのザラ

ザラしたフルーツや中国料理など日本とは違った味でした。また、王さんは英語ができるので、中国語と英語で話しかけられるので、とても困りました。

### これから文通を……

五年 伊藤麻里子

家庭訪問で、2年生の友達ができました。2年生なのに英語がじょうずなのにびっくりしました。食べ物にもびっくりしました。

### 研修・交流のメイン

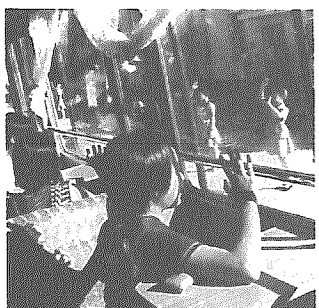
有意義だった家庭訪問の訪問でした。本当の意味での国際交流。その感想文です。

### 言葉が通じなくても

六年 皆川 俊

家庭訪問で、初めは、言葉が通じなくて、何を言っているのかわかりませんでした。そして、中国の人が英語で話してきただけで少しわかりました。

次に、お土産の交換をしました。僕がもらったのは、犬のおもちゃとランプでした。僕は折り紙をあげました。皆で、外でサッカーをしていたらテレビ局の人がきて、インタビューされました。



児童公園の豆鉄道車内から

美味しい夕ご飯をご馳走になって、ホテルまで送ってもらいました。言葉はよく通じなかったけど、仲良く遊ぶことができて、とても楽しい一日でした。

### 家庭のあたたかさ

六年 本間 徳人

僕たちは、とても楽しい家族を訪問しました。一年生くらいの子どもから犬のロケットをもらいました。そのロケットで楽しく遊びました。

それから外でサッカーをしました。30分くらい遊んでいると、中国のテレビ局の人にインタビューされました。僕は、「中国はとても素晴らしく、また来た

### 飲むたびに「カンペイ!」

六年 別所 彩美

私たちは、食堂を経営している家庭に、ホームステイしました。小2と中2の女の子がいて、とても身長が高く、優しかったです。他の家族も優しい人ばかりでした。

初めに、プレゼント交換。貯金箱・ネックレス・小2の子が書いた習字をもらいました。次に、そこのおねえさんから細長い紙で星を作る作り方を教えてもらいました。私たちは、



家庭訪問先の家族と対面

くなる国です」と答えました。その家のお母さんが作った家庭料理はすごく美味しく、いっぱいご馳走になりました。別れるときはなんだかさびしかったです。中国の家庭の暖かさが分かりました。

四苦八苦していましたがおねえさんはスラスラとじょうずに作っていました。「やっぱり、中国人は器用だな」と思いました。それから、トランプ遊びを教えた。夕ご飯は、しゃぶしゃぶと中華料理で、日本と食べ方が違いました。なかでも、飲み物を飲む度に、「カンペイ!」と言って飲むのが印象に残りました。

参加した児童全員の作文を掲載します。今月号掲載されなかった分は、来月号に掲載します。